

公表

## 事業所における自己評価総括表（児童発達支援）

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス ななほし三沢		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 16日		2026年 1月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数) 3名
○従業者評価実施期間	2026年 2月 14日		2026年 2月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 26日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別支援計画の作成・共有・実施が適切に行われており、アセスメントから計画・モニタリングまで一貫した支援体制が整っている	児発管だけでなく職員全体で共通理解のもと計画を作成し、毎朝のミーティングでその日の流れを確認している	支援終了後の振り返りを翌日朝のミーティングで実施し、継続的な支援改善につなげていく
2	保護者への説明・情報共有・相談対応が丁寧に行われており、連携体制が整っている	保護者の意向を尊重した支援計画を作成し、変更時には別紙同意書を取得するなど丁寧な対応をしている	子ども本人の意思をより丁寧に汲み取れるよう引き続き取り組む
3	安全管理・非常時対応の体制が整備されており、マニュアル策定・訓練実施・ヒヤリハット共有が適切に行われている	事故防止・緊急時・防犯・感染症等の各マニュアルを整備し、定期訓練を実施している	安全計画に基づく取組内容を家族等へ周知し、連携を強化していく

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援終了後の当日振り返りが実施できていない	送迎対応等の時間的制約により、支援終了直後の打合せ時間の確保が困難	翌日朝のミーティングでの気づき共有を継続しつつ、当日振り返りの仕組みを検討する
2	保護者会・保護者同士・きょうだい同士の交流機会が設けられていない	感染症の状況等により開催に至っていない	感染症の状況を踏まえながら、開催の可否を段階的に検討していく
3	家族支援プログラムの提供が十分でない	実施に向けた具体的な体制・機会の整備が不十分	個別相談・面談時の情報提供を継続しながら、プログラム提供の仕組みを段階的に検討する

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果(児童発達支援)

児童発達支援・放課後等デイサービス ななほし三沢

公表日：2026年3月27日

利用児童数：2025年12月1日現在 3世帯

回収数：3世帯

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	3					
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	1	2			・先生方の負担という意味でも、もう少し人手があるといいのかなとは思いますが。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。職員の配置については、定められた人員基準を満たした体制で運営しております。職員が余裕をもって支援にあたれる環境づくりに向けて、今後も改善に取り組んでまいります。温かいご意見、大変励みになります。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	3					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	3					
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	3					
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	3					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	3					
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	3					
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	3					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	3					
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	1	1	1			現在のところ、保育所や幼稚園等との定期的な交流の機会は設けられておりません。地域の他のこどもたちとの活動は、こどもたちの育ちにとって大切な経験と考えており、今後の検討材料としてまいります。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3					
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	3					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	1	2				現在は、個別のご相談や支援計画の面談時に情報提供をさせていただいております。家族支援プログラムや研修会等の機会については、まだ十分に提供できていない部分もありますが、ご家族への支援の充実を大切な課題として認識し、検討を進めてまいります。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	3					
保護者への説明等	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	1	2				「どちらでもない」というご回答をありがとうございます。お子さま一人ひとりの気持ちに寄り添った支援ができるよう、ご家族の声をしっかりと受け止めながら、職員一同努めてまいります。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	1	1			現在、保護者同士やきょうだい同士の交流の機会については設けられておりません。ご家族やきょうだいへの支援は大切なことと認識しており、今後の課題として検討を進めてまいります。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	1	2				ご相談やご要望については、担当職員をはじめ、管理者までいつでもお気軽にお声がけください。いただいたご相談には迅速かつ丁寧に対応できるよう努めております。どんな小さなことでも、遠慮なくお話しいただければ幸いです。
	20 こどもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	3					
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	1	1	1		・もう少し発信があるとありがたいなと思う。	4月より一括管理アプリを導入しております。活動のお知らせや行事予定など、さまざまな情報をアプリを通じてお届けしていきますので、ぜひご覧ください。
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	3					

非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	1	2		・地震などの災害時、引き渡しをどのようにするかについては詳しく聞いていないように感じる。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。現在、地震等の災害を想定した一斉連絡の訓練や、半年に一度の避難訓練を実施しております。災害時の引き渡し方法については、ご不安をおかけしてしまい申し訳ございません。今後はアプリ等を活用し、緊急時の対応や引き渡しの手順についてより丁寧にお伝えできるよう、周知の強化に努めてまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3				
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思えますか。	3				
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思えますか。	1	2			幸いなことに、現在のところ事故等の発生はございません。万が一の際に迅速かつ適切にご連絡・ご説明できるよう、事故対応マニュアルを整備し、準備を整えております。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	3				
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	3				
	29	事業所の支援に満足していますか。	3				温かいご評価をいただき、職員一同大変励みになっております。今後もご満足いただけるよう、支援の質のさらなる向上に努めてまいります。
合計			69	15	3	0	

公表

事業所における自己評価結果（児童発達支援）

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービス ななほし三沢		公表日		2026年 3月 27日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5		こどもが理解しやすいよう、掲示物や表示を視覚的にわかりやすく工夫しています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5		個別対応のスペースは確保できており、課題は、各部屋に分かれて行っております。		
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	1		計画の立案と結果の確認にとどまらず、取り組みの根拠や実行過程についても、職員全体でより丁寧に確認・共有できるように努めていきます。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		毎月、定例会を実施し、基本的な意見把握の機会を設けています。	具体的な方法や手順の情報共有、途中段階での点検についてさらに充実させていけるよう検討しております。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		5			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5				
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5		社会福祉法人 長生会HPにて、公表しております。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	5				
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5				
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5				

適切な支援の提供	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3	2	各職員が分担してプログラムを立案し、チーム全体で内容を検討・確認する形で進めています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5		同じ内容が繰り返にならないよう、定期的なサイクルを設けてプログラムを見直しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5		毎朝、ミーティングを実施し、その日の流れの確認を行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1	4	送迎対応等の時間的制約がある中で、当日の振り返り実施は困難な為、翌日の朝のミーティングにて、気づきの共有に努めています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5			
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5			
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5			
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5			
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5			
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5			
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	4	1		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	4	1		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5			

	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	2		
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5		契約時にご説明させていただいております。また、負担額等に変更があった場合には、別紙にて同意書を頂いております。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	1	保護者の意向を尊重した支援計画の作成を行っています。	こども本人の意思をより丁寧に汲み取れるよう、引き続き取り組んでいきます。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5			
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5			
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	4		現在までに開催には至っておりません。今後、感染症の状況を踏まえ、開催の可否の検討を行っていきたくと思います。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5			
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5			
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	4		行事への地域住民の参加や保護者参加は現在までに開催できておりません。感染症の状況を踏まえ、少しずつ検討していけたらと思います。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5			
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5			
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。				
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	2	現在、食物アレルギーのあるこどもの利用はありませんが、対応マニュアルを整備し、必要時に備えています。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5			
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5			
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5			

52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5			
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	1	ケガの防止など安全に関わる緊急の場合に限り、やむを得ない対応として組織的に判断できる体制を整えています。	

公表

## 事業所における自己評価総括表（放課後等デイサービス）

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス ななほし三沢		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 16日		2026年 1月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20世帯（22名）	(回答者数) 20世帯
○従業者評価実施期間	2026年 2月 14日		2026年 2月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 26日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	放課後等デイサービス計画の作成・共有・実施が適切に行われており、アセスメントから計画・モニタリングまで一貫した支援体制が整っている	児発管だけでなく職員全体で共通理解のもと計画を作成し、毎朝のミーティングでその日の流れを確認している	支援終了後の振り返りを翌日朝のミーティングで実施し、継続的な支援改善につなげていく
2	保護者への説明・情報共有・相談対応が丁寧に行われており、連携体制が整っている	保護者の意向を尊重した支援計画を作成し、こども本人の意思も汲み取れるよう取り組んでいる	こども本人の意思をより丁寧に汲み取れるよう引き続き取り組む
3	安全管理・非常時対応の体制が整備されており、マニュアル策定・訓練実施・ヒヤリハット共有が適切に行われている	事故防止・緊急時・防犯・感染症等の各マニュアルを整備し、定期訓練を実施している	安全計画に基づく取組内容を家族等へ周知し、連携を強化していく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援終了後の当日振り返りが実施できていない	送迎対応等の時間的制約により、支援終了直後の打合せ時間の確保が難しい状況にある	翌日朝のミーティングでの気づき共有を継続しながら、当日振り返りができる環境づくりを少しずつ検討していく
2	保護者会やきょうだい交流など、保護者同士につながる機会がまだ十分に設けられていない	開催に向けた具体的な形や方法について、職員間での検討が十分に進んでいない	保護者の皆様のご意見を大切にしながら、無理のない形で交流の場を設けられるよう前向きに検討していく
3	家族支援プログラムや研修の機会が十分に提供できていない	職員は外部研修等に参加し知識の習得に努めているが、保護者向けのプログラムとして提供できる体制の整備が十分でない	日々の面談や情報提供を大切にしながら、保護者の方々が参加できるプログラムの提供に向けて検討を進めていく

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果(放課後等デイサービス)

児童発達支援・放課後等デイサービス ななほし三沢

公表日：2026年3月27日

利用児童数：2025年12月1日現在 20世帯（22名）

回収数：20世帯

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている と思いますか。	15	3	2		・移転先がわからないのですが。 ・新しい場所になりお庭もあって本人も「ここ好き」と言っていたので安心しました	この度は移転に際し、ご案内が直前となつてしまい、大変ご不便をおかけいたしました。心よりお詫言ひ申し上げます。施設の見学はいつでも歓迎しておりますので、ご希望の際はどうぞお気軽にお声かけください。今後はより早くにご案内できるよう努めてまいります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	15	4	1		・実際に、何人（1人が何人）の対応が わかりません ・配置数知りません	職員の配置につきましては、国が定める配置基準に沿った人数を確保しております。実際の対応人数につきましては、いつでもお気軽にお問い合わせいただければ丁寧にご説明いたします。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境 になっていると思いますか。また、事業所の設備 等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝 達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	3	1			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっ ていると思いますか。また、子ども達の活動に合わ せた空間となっていると思いますか。	16	3	1			
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に 応じた専門性のある支援が受けられていると思 いますか。	17	2	1		・子供の特性や傾向に合わせた支援が されているかわからない。もしされて いるとしたら具体的なフィードバック が欲しいと思う。 ・特性等を教えて頂いていますが希望 は、頑張っ頂いております。あり がとうございます。特性を教えてください	お子様お一人おひとりの特性に合わせ、PEGSカードやスケジュール提示などの視覚的支援、個別課題への取り組みなど、さまざまな形で支援を行っております。支援の具体的な内容について、もっと詳しくお伝えできるよう、日々の連絡や面談の機会を大切にしております。ご要望がございましたら、いつでもお気軽にお声がけください。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の 提供する支援内容と合っていると思いますか。	15	2		3	・支援プログラムとはホームページな どに表示されているのでしょうか。	支援プログラムはホームページに掲載しております。昨年リニューアルに伴い掲載場所が変わり、ご不便をおかけして申し訳ございませんでした。ご不明な点がございましたら、スタッフまでお気軽にお尋ねください。
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニ ーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等 デイサービス計画（個別支援計画）が作成されて いると思いますか。	19	1				
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサ ービスガイドラインの「放課後等デイサービスの 提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「 移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必 要な項目が適切に設定され、その上で、具体的 な支援内容が設定されていると思いますか。	16	4			・移行支援は、わかりません	支援計画は6か月ごとに「本人支援」「家族支援」「移行支援」「地域支援・地域連携」の4つの柱で作成しております。移行支援につきましては、お子様が地域社会へ少しずつ無理なく移行できるよう、長期休暇を中心に取り組んでおります。ご不明な点がございましたら、いつでもご相談ください。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われ ていると思いますか。	18	1	1			
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫 されていると思いますか。	13	4		3	・活動内容がその都度わからないの で。	長期休暇中は、外出活動と室内活動をバランスよく組み合わせられるよう、職員間で丁寧に話し合いながら内容を決めております。放課後の利用につきましては、曜日ごとのプログラムを設けており、現在は隔週月曜日に手芸・工作、毎週火曜日にプログラミング、毎週水曜日にパソコンの日を取り入れております。活動内容についてはお便りやアプリ等でもお知らせしてまいります。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他 の子どもと活動する機会がありますか。	7	4	2	7	・土曜日の利用が出来なくなり外出・ 体験がなく地域とのかわりがないと 思っています	土曜日の開所日数が減少し、ご不便をおかけして誠に申し訳ございません。現在は月2回を目安に開所しており、工場見学や外部講師による体験活動など、内容は引き続き充実させるよう努めております。毎月の行事予定をご確認いただき、ご参加をご希望の際はどうぞお気軽にお申し込みください。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラ ム、利用者負担等について丁寧な説明がありました か。	18	2				
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支 援内容の説明がなされましたか。	19	1				
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ベ アレント・トレーニング等）や家族等も参加でき る研修会や情報提供の機会等が行われています か。	6	8	2	4		
保護者 への 説明等	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、こ どもの健康や発達の状況について共通理解が できていると思いますか。	16	3	1			
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支 援が行われていますか。	17	2	1			
	17 事業所の職員から共感的に支援をされている と思いますか。	18	1	1			
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催に より、保護者同士の交流の機会が設けられる など、家族への支援がされているか。また、き ょうだい向けのイベントの開催等により、き ょうだい同士の交流の機会が設けられる など、きょうだいへの支援がされています か。	8	2	10			現在、保護者会や父母の会の開催には至っており、保護者の皆様やきょうだいの方々への交流の機会が十分に設けられていないことを、大変申し訳なく思っております。保護者同士のつながりや、きょうだいへの支援の大切さは十分に認識しておりますので、どのような形で実現できるか、職員間で丁寧に話し合いながら前向きに検討してまいります。ご要望やご意見がございましたら、どうぞお気軽にお聞かせください。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16	2		2		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18	1	1			
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	10	4	1	5		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19			1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18	2				
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17	1	2			
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	18			2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16			4		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	19	1				
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	16	3	1			
	29	事業所の支援に満足していますか。	17	3			<ul style="list-style-type: none"> <li>・よく先生方が本人の特徴などを理解して頂いており、すぐく親の私達のほうに今日はなほしたからと安心させてもらっています。</li> <li>・アンケートを以前に送信していたか分からなくなってしまったので、重複しての送信となりましたら、申し訳ありません。</li> </ul>	<p>温かいお言葉をいただき、職員一同、大変励みになっております。これからも、お子様の成長と一緒に喜び合えるよう、またご家族の皆様が安心して通所していただけるよう、スタッフ全員で心を込めて支援してまいります。どうぞ引き続きよろしくお願いいたします。</p>
合 計			445	73	21	41		

公表

事業所における自己評価結果（放課後等デイサービス）

事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス ななほし三沢				公表日	2026年 3月 27日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5		こどもが理解しやすいよう、掲示物や表示を視覚的にわかりやすく工夫しています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5		個別対応のスペースは確保できています。お子様の要求に応じて使用しております。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5		計画の立案と結果の確認にとどまらず、取り組みの根拠や実行過程についても、職員全体でより丁寧に確認・共有できるように努めています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		毎月、定例会を実施し、基本的な意見把握の機会を設けています。	具体的な方法や手順の情報共有、途中段階での点検についてさらに充実させていけるよう検討しております。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		5		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5			
適	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5		社会福祉法人 長生会HPにて公表しております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5			

切 な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	1	各職員が分担してプログラムを立案し、チーム全体で内容を検討・確認する形で進めています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5		同じ内容が繰り返にならないよう、定期的なサイクルを設けてプログラムを見直しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	1	毎朝、ミーティングを実施し、その日の流れの確認を行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1	4	送迎対応等の時間的制約がある中で、当日の振り返り実施は困難な為、翌日の朝のミーティングにて気づきの共有に努めています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	1		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		5		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	2	夏季休業中に他施設との交流会を実施したほか、土曜日や長期休業中の外出先での交流も行っています。	定期的・計画的な実施に向けて今後取り組んでいきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5			
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	4		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5		保護者の意向を尊重した支援計画の作成を行っています。	こども本人の意思をより丁寧に汲み取れるよう、引き続き取り組んでいきます。

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5				
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5				
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		5			現在までに開催には至っておりません。今後、感染症の状況を踏まえ、開催の可否の検討を行っていきたいと思います。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5				
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4	1			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5				
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5				
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	4			行事への地域住民の参加や保護者参加は現在までに開催できておりません。感染症の状況を踏まえ、今後少しずつ検討していけたらと思います。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5				
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5				
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5				
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	1			食物アレルギーをお持ちのお子様には、アレルギーの除去対応や代替メニューの提供などの配慮に努め、安心してお食事を楽しんでいただけるよう取り組んでおります。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5				
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5				
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5				
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5				
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5				ケガの防止など安全に関わる緊急の場合に限り、やむを得ない対応として組織的に判断できる体制を整えています。	